

うと困るからです。美術館でメモを鉛筆でとっていると「この人知ってるな」と思われると思いますよ」 私はそっとボールペンをポケットにしまいました(笑)



会議室やライブラリー、ショップやレストラン(イタリアン)もありました。ピカピカの厨房素敵でした！厨房と聞いて血が騒いだのは私だけではないようで、利用者さんたちも「厨房ー！！」と少しどよめきがありました。



美術館を出た後は皆で歩いてオーケストアへ。それぞれ好きなお弁当を購入しました(デザートにシュークリーム付き！)。

良い天气に恵まれ、歩いて出掛けるのに丁度よい気候でした。ボランティアの方にも来ていただき、皆もとても嬉しそうでした。

個人的に川口市に美術館なんて、、と始めは思ってしまっていたのですが、今回のツアー企画や堅苦しくない美術館の雰囲気、誰でも気軽に訪れられる『公園のような美術館』を目指しているというコンセプトを聞き、9月のオープンが楽しみになりました。最初の企画は蜷川実花さんの作品展示だそうです。あみくる Days のパンフレットやお弁当の献立などもお渡しし、アトリエの活動や、さき織り班の作業等もアピールしてきました。もしかしてもしかするといつか作品が展示されることがあるかもしれませんね！？